

「資 料」

令和5年度(第65回)水道週間の実施状況

- 各水道事業者水道週間実施報告から -

日本水道協会調査部調査課

1. はじめに

(1) 水道を取り巻く現状

我が国の水道は、今やほぼ全ての国民が利用できるまでに普及しており、健康で文化的な国民生活や様々な社会経済活動を支えるうえで必要不可欠な生活基盤施設となっている。

一方、総人口は減少に転じ、給水収益が減少の一途をたどるとともに、水道事業者職員数も減少しており、水道事業の運営、経営はますます厳しくなっている。

そうした中、老朽化施設の更新・再構築、地震等の災害対策の推進、安全・安心な水の供給の確保等、持続可能な水道事業の構築に向け、水道の基盤強化のための各種取組みの推進が求められている。

特に、防災・減災、国土強靱化に即した強い水道づくりや全国の水道事業者による被災地への応急給水・復旧体制整備等の災害対策及び危機管理面の強化も求められている。

(2) 水道週間の概要

水道週間は、こうした水道を取り巻く状況を踏まえ、国民各層に対して、水道の現状や課題について理解を深め、今後の水道事業の取組みについて協力を得るために、関係者が連携して広報活動等を重点的に実施するものである。

本週間を主催する厚生労働省が策定した実施要綱の概要は以下のとおりである。

- 名 称 第65回「水道週間」
- 期 間 令和5年6月1日(木)から6月7日(水)まで
- スローガン 「水道水 安心・安全 これからも」

➤ 実施目標

- ①災害に強い水道づくりのため、水道施設・管路の耐震化の促進について、国民の理解と協力を求めること。
- ②渇水への対処や将来にわたり安定して水道水を供給するため、水道水源の水量確保や節水、水道施設の維持・修繕及び計画的な更新の重要性について、国民の理解を求めること。
- ③消毒副生成物や病原性微生物問題等の水質問題への対応を含めて、安全で良質な水道水の供給を確保するため、水道水源の水質保全や高度浄水施設の整備について、国民の理解と協力を求めること。
- ④給水装置に関する制度の円滑な実施を図るとともに、維持管理の重要性について理解と協力を求めること。



図-1 第65回水道週間ポスター

- ⑤水道事業経営の仕組みや水道料金等について、正しい知識を提供し、理解を得ること。
- ⑥簡易専用水道や小規模貯水槽水道の管理について、正しい知識を提供し、管理の重要性について理解を得ること。
- ⑦水道事業ビジョン（地域水道ビジョン）について、公表により需要者への情報提供と理解の向上を図ること。

2. 各水道事業体の活動状況

(1) アンケートの概要

本協会では、水道週間等の活動を通じて水道に関する広報活動を効果的に推進するための基礎資料を得ることを目的として、全正会員1,336団体に対して、水道週間の実施状況についてアンケート調査を実施した（表-1、表-2）。

その結果、806団体より回答があり、回答のあった正会員のうち、85.9%が水道週間期間中に広報活動を実施しており、昨年度と比べて2.1ポイントの増となった（表-3）。

また、広報活動を実施していない正会員のうち、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）対策を理由とする割合は7.9%であり、昨年度から11.8ポイントの減となった（表-4）。

表-1 アンケート回答結果

項目	今年度	昨年度
調査対象数	1,336	1,335
有効回答数	806	814
無回答、不明	530	521
回答率	60.3%	61.0%

表-2 地方支部別回答数

地方支部名	正会員数	回答数	割合	昨年度
北海道	136	59	43.4%	46.7%
東北	164	108	65.9%	64.0%
関東	236	167	70.8%	66.4%
中部	259	175	67.6%	66.8%
関西	171	106	62.0%	62.8%
中国四国	155	73	47.1%	58.1%
九州	215	118	54.9%	55.3%
合計	1,336	806	60.3%	61.0%

表-3 水道週間中の広報活動の実施状況

項目	回答数	割合	昨年度
実施した	692	85.9%	83.8%
実施していない	114	14.1%	16.2%
合計	806	100.0%	100.0%

表-4 水道週間中の広報活動をしない理由

項目	回答数	割合	昨年度
新型コロナウイルス感染症対策のため	9	7.9%	19.7%
その他（例年実施していない場合も含む）	105	92.1%	80.3%
合計	114	100.0%	100.0%

以下、各地の実施報告を中心に、その内容を紹介する。なお、感染症流行下では感染拡大防止の観点から、例年どおりの開催に制約があったが、今回の水道週間は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行されてから最初の実施となる。そのため、特に対面式のイベント等に関連するアンケート項目において、感染症流行前の令和元年度の結果と比較・分析を行っている。

(2) 広報媒体・イベント

水道週間に係る広報活動については、90.5%が「ポスター」を利用して実施している。また、51.0%が「広報誌（紙）」を利用して実施している。これらは、従前より水道週間の広報媒体として上位を占めており、定着率が高いものとする。これ以外に活用した広報手段としては、実施数が多い順に「ホームページ」（38.3%）、「小・中学校などへの文書の配布」（35.1%）、「のぼり旗」（24.0%）、「広報グッズ」（23.6%）となっている（表-5）。

また、水道週間期間中に実施したイベントや行事については、感染症流行前の水準には及ばないものの、実施した団体が昨年度に比べ増加したことから、感染症対策の定着や感染症の5類移行の影響があったものと推察される（表-6）。なお、各イベント等の結果については後述する。

(3) 広報・広聴の内容

表-5 水道週間の実施に当たり活用した広報媒体(複数回答)

項目	①広報誌(紙) (地方公共団体 及び水道事業 体作成を含む)	②ポスター	③チラシ	④ホーム ページ	⑤SNS	⑥メール マガジン	⑦検針票 のお知らせ欄	⑧小・中 学校など への文書 配布	⑨庁内広 報掲示板	⑩懸垂幕
実施数	353	626	73	265	108	8	9	243	128	159
実施率	51.0%	90.5%	10.5%	38.3%	15.6%	1.2%	1.3%	35.1%	18.5%	23.0%
昨年度 実施率	49.3%	89.3%	8.9%	35.5%	12.3%	0.7%	1.9%	36.5%	17.3%	23.6%
項目	⑪のぼり旗	⑫横断幕	⑬立て看板	⑭電光掲示板	⑮広報車	⑯防災無線	⑰広報グッズ	⑱マスメディア	⑲その他	
実施数	166	106	29	27	13	8	163	136	18	
実施率	24.0%	15.3%	4.2%	3.9%	1.9%	1.2%	23.6%	19.7%	2.6%	
昨年度 実施率	21.8%	14.7%	4.4%	3.7%	2.1%	1.2%	20.8%	19.1%	2.1%	

表-6 実施したイベント・行事(複数回答)

項目	①水道施設 の見学会・ 一般開放	②作品募集(図 画、標語、作文、 写真、書写など)	③水道 相談所 の設置	④アン ケート 調査	⑤街頭 啓発	⑥奉仕活動(清 掃、植樹、無 料点検など)	⑦広報 ビデオ の上映	⑧水道 出前授 業	⑨講演 会	⑩①～⑨に 含まれないイ vent・行事	⑪イvent は実施して いない(※)
実施数	114	67	16	52	37	72	23	20	2	90	336
実施率	16.5%	9.7%	2.3%	7.5%	5.3%	10.4%	3.3%	2.9%	0.3%	13.0%	48.6%
昨年度 実施数	55	65	13	29	30	62	16	15	0	74	309
昨年度 実施率	8.1%	9.5%	1.9%	4.3%	4.4%	9.1%	2.3%	2.2%	0.0%	10.9%	45.3%
令和元年度 実施数	200	96	44	79	74	103	31	26	4	60	-
令和元年度 実施率	25.7%	12.3%	5.7%	10.2%	9.5%	13.2%	4.0%	3.3%	0.5%	7.7%	-

※令和4年度より調査を開始した項目

表-7 広報・広聴の内容(複数回答)

項目	①水道週間の趣旨・標語の掲載	②水道週間行事の紹介・参加募集	③水道施設見学会開催案内・参加募集	④水道水の水質(飲用・安全性など)	⑤水道水の使用状況	⑥給水装置・給水管の維持管理	⑦水道料金	⑧水道工事(水道施設の耐震化含む)	⑨防災・災害の備え	⑩水道メーターの検針
実施数	557	160	72	130	21	43	42	58	72	42
実施率	80.5%	23.1%	10.4%	18.8%	3.0%	6.2%	6.1%	8.4%	10.4%	6.1%
昨年度 実施率	79.8%	18.9%	4.4%	16.6%	2.9%	7.0%	5.7%	8.7%	10.1%	5.4%
項目	⑪水道事業の経営	⑫水源開発・節水の重要性	⑬水道水源の水質保全	⑭水道の加入促進	⑮給水区域	⑯漏水に関するお知らせ	⑰水質検査などを装った悪質商法への注意喚起	⑱貯水槽水道の管理・点検	⑲地域水道ビジョン	⑳その他
実施数	34	26	31	13	13	75	8	13	13	53
実施率	4.9%	3.8%	4.5%	1.9%	1.9%	10.8%	1.2%	1.9%	1.9%	7.7%
昨年度 実施率	3.8%	3.4%	5.1%	1.8%	3.1%	10.3%	1.0%	1.9%	1.9%	8.4%

広報・広聴の内容として、「水道週間の趣旨・標語の掲載」をした団体が80.5%と最も多く、次いで「水道週間行事の紹介・参加募集」(23.1%)、「水道水の水質」(18.8%)であった。その他には「水道事業の経営」(4.9%)や施設の耐震化を含む「水道工事」(8.4%)、「防災・災害の備え」(10.4%)についても取り上げ、水道事業全体に係るお客様の理解を促進する情報や自助意識を高める情報を発信している(表-7)。

(4) 広報グッズ

水道週間期間中のイベント等の際に「広報グッズ」の配布を行った団体は23.6%の163団体であり、昨年度と比べて2.8ポイントの増となっている(表-8)。配布したグッズは、「ティッシュ」が31.9%と最も多かった。次いで、水道事業等を紹介する「パンフレット」(28.8%)、水道事業体で作成した「ボトルウォーター」(26.4%)となっている(表-9)。また、その他の事例として、感染症流行以降、マスクや除菌ウェットティ

表-8 広報グッズの配布

項目	回答数	割合	昨年度
実施した	163	23.6%	20.8%
実施していない	529	76.4%	79.2%
合計	692	100.0%	100.0%

表-9 広報グッズの配布内容(複数回答)

項目	①パンフレット	②筆記用具	③ノート・メモ帳・付箋	④下敷き	⑤クリアファイル	⑥定規	⑦ティッシュ	⑧ハンドタオル・ハンカチ	⑨トートバッグ(エコバッグ)	⑩ボトルウォーター(ペットボトル・缶)	⑪飲料用水袋	⑫防災・防犯グッズ
実施数	47	37	5	18	22	12	52	6	13	43	15	5
実施率	28.8%	22.7%	3.1%	11.0%	13.5%	7.4%	31.9%	3.7%	8.0%	26.4%	9.2%	3.1%
昨年度実施率	24.6%	17.6%	2.1%	10.6%	12.0%	3.5%	29.6%	3.5%	9.2%	23.9%	6.3%	2.1%
項目	⑬キッチングッズ	⑭バス・洗面グッズ	⑮救急・応急グッズ	⑯うちわ	⑰パソコン・スマホ周辺グッズ	⑱シール	⑲風船	⑳玩具(缶バッジ・キーホルダー・ストラップ)	㉑花・観葉植物・種	㉒修繕セット(パッキン・節水コマ)	㉓その他	
実施数	5	3	4	13	1	6	6	7	17	12	38	
実施率	3.1%	1.8%	2.5%	8.0%	0.6%	3.7%	3.7%	4.3%	10.4%	7.4%	23.3%	
昨年度実施率	2.1%	1.4%	2.1%	7.7%	0.7%	5.6%	2.1%	4.2%	4.2%	9.2%	10.6%	

ッシュ、ハンドソープ等の感染症対策グッズの配布を行う団体の報告もあり、配布しやすく受け取ってもらいやすい広報グッズとして定着してきていると考える。

(5) マスメディア

マスメディアを活用した広報を実施した団体は19.7%の136団体であった(表-10)。媒体別では、「新聞」を利用した団体が68.4%と最も多く、次いで「ラジオ」(35.3%)、「テレビ・CATV」

表-10 マスメディアを活用した広報活動

項目	回答数	割合	昨年度
実施した	136	19.7%	19.1%
実施していない	556	80.3%	80.9%
合計	692	100.0%	100.0%

表-11 広報で活用したマスメディア(複数回答)

項目	①ラジオ	②テレビ・CATV	③新聞	④雑誌・旬誌(紙)(地方公共団体作成の広報紙を除く)	⑤その他
実施数	48	28	93	13	7
実施率	35.3%	20.6%	68.4%	9.6%	5.1%
昨年度実施率	26.2%	22.3%	68.5%	9.2%	3.8%

(20.6%) となっている (表-11)。

マスメディアの活用は、話題性・影響力等から、最も広報効果の大きい媒体の一つである。単独スポットあるいは企画物の番組制作は費用面で難しいこともあるが、水道週間イベントの告知や水道週間期間中のイベントの様子取材を受け (パブリシティ)、水道施設の紹介や水道の大切さのPRに繋げることも有効である。

(6) 水道施設の見学会及び一般開放

水道施設の見学会及び一般開放については16.5%の114団体が実施しており、感染症流行前

の水準までは戻っていないが、昨年度からは8.4ポイントの増となっている (表-12)。

見学会及び一般開放の実施対象施設については、「浄水場」を対象としたものが87.7%と最も多く、次いで「中央監視室」(26.3%)、「配水地」(18.4%)となっている (表-13)。

見学会及び一般開放の対象者としては、「小学生」を対象としたものが最多の47.4%であったため、社会科見学等での受け入れが再開されたものと推察される。また、参加者を限定しない一般市民の受け入れは44.7%で、割合としてはほぼ感染

表-12 水道施設の見学会及び一般開放の実施

項目	回答数	割合	昨年度	令和元年度
実施した	114	16.5%	8.1%	25.7%
実施していない	578	83.5%	91.9%	74.3%
合計	692	100.0%	100.0%	100.0%

表-13 水道施設の見学会及び一般開放で対象となった水道施設 (複数回答)

項目	①浄水場	②水源地	③配水池	④水質検査施設	⑤中央監視室	⑥その他
実施数	100	18	21	9	30	6
実施率	87.7%	15.8%	18.4%	7.9%	26.3%	5.3%
昨年度実施数	46	10	12	0	6	8
昨年度実施率	83.6%	18.2%	21.8%	0.0%	10.9%	14.5%
令和元年度実施数	180	34	40	28	68	24
令和元年度実施率	90.0%	17.0%	20.0%	14.0%	34.0%	12.0%

表-14 見学会及び一般開放の対象者 (複数回答)

項目	①小学生	②中学生	③給水区域内の住民	④自治会等	⑤参加者は限定しない	⑥その他
実施数	54	1	10	1	51	4
実施率	47.4%	0.9%	8.8%	0.9%	44.7%	3.5%
昨年度実施数	36	1	5	1	15	3
昨年度実施率	65.5%	1.8%	9.1%	1.8%	27.3%	5.5%
令和元年度実施数	84	5	15	2	98	18
令和元年度実施率	42.0%	2.5%	7.5%	1.0%	49.0%	9.0%

症前までの水準に戻っている (表-14)。

(7) 作品募集

図画や標語等の作品募集は水道について考えるきっかけとなり、水道への関心を高めるうえでも効果が大きいと考えられ、これらの作品募集については、9.7%の団体が実施している (表-15)。

表-15 水道に関する図画等の作品募集の実施

項目	回答数	割合	昨年度
実施した	67	9.7%	9.5%
実施していない	625	90.3%	90.5%
合計	692	100.0%	100.0%

募集した作品については、「図画」が83.6%と最も多く、その後「書写」(49.3%)、「標語」(43.3%)と続いている (表-16)。

作品募集の対象としては、「小学生」が91.0%と最多で、次いで「中学生」(52.2%)、「参加者は限定しない」(11.9%)となっている (表-17)。

また、作品募集を実施した団体のうち、59.7%の40団体が募集した作品の展示会・表彰式を開催している。開催の形態(参加またはオンライン方式等)についてのアンケート調査は実施していないが、実施割合としては感染症前を上回る結果となっている (表-18)。

表-16 作品募集の内容(複数回答)

項目	①図画	②標語	③作文	④写真	⑤書写	⑥その他
実施数	56	29	26	6	33	2
実施率	83.6%	43.3%	38.8%	9.0%	49.3%	3.0%
昨年度実施率	86.2%	36.9%	33.8%	16.9%	47.7%	4.6%

表-17 作品募集の対象者(複数回答)

項目	①小学生	②中学生	③給水区域内の住民	④自治会等	⑤参加者は限定しない	⑥その他
実施数	61	35	3	0	8	5
実施率	91.0%	52.2%	4.5%	0.0%	11.9%	7.5%
昨年度実施率	86.2%	47.7%	6.2%	0.0%	9.2%	9.2%

表-18 募集した作品の展示会・表彰式の開催

項目	今年度		昨年度		令和元年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
実施した	40	59.7%	40	61.5%	55	57.3%
実施していない	27	40.3%	24	36.9%	38	39.6%
無回答	0	0.0%	1	1.5%	3	3.1%
合計	67	100.0%	65	100.0%	96	100.0%

表-19 水道相談所の設置

項目	今年度		昨年度		令和元年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
実施した	16	2.3%	13	1.9%	44	5.7%
実施していない	676	97.7%	669	98.1%	734	94.3%
合計	692	100.0%	682	100.0%	778	100.0%

(8) 水道相談所

水道相談所の開設状況については、2.3%の16団体が「実施した」と回答しており、昨年度と同程度となっている(表-19)。

相談所の設置場所は、「庁舎内」が56.3%、「イベント会場」が43.8%で大半を占めている(表-20)。

相談内容としては、「水道水の水質」に関する相談の割合が37.5%と最も多く、次いで「水道料金」(31.3%)、「給水装置・給水管の維持管理」(25.0%)となっている(表-21)。

(9) アンケート

水道に関するアンケート調査の実施状況については、7.5%の52団体が「実施した」と回答している(表-22)。

アンケートの実施方法は、「イベント等会場調査」が82.7%と最も多く、次いで「インターネット調査」(5.8%)となっている(表-23)。

アンケートの内容としては、「水道水の水質」が最多の65.4%、次いで「水道水の使用状況」(46.2%)、「水道料金」及び「広報活動」(32.7%)となっている(表-24)。また、その他の事例と

表-20 相談所の開設場所(複数回答)

項目	①イベント会場	②街頭	③庁舎内	④商業施設	⑤その他
実施数	7	2	9	1	0
実施率	43.8%	12.5%	56.3%	6.3%	0.0%
昨年度実施率	30.8%	0.0%	76.9%	0.0%	0.0%

表-21 相談所の相談内容(複数回答)

項目	①水道水の水質(飲用・安全性など)	②水道水の使用状況	③給水装置・給水管の維持管理	④水道料金	⑤水道工事(水道施設の耐震化含む)	⑥防災・災害の備え	⑦水道メーターの検針	⑧その他
実施数	6	0	4	5	0	1	0	4
実施率	37.5%	0.0%	25.0%	31.3%	0.0%	6.3%	0.0%	25.0%
昨年度実施率	23.1%	15.4%	15.4%	30.8%	15.4%	0.0%	0.0%	46.2%

表-22 水道に関するアンケートの実施

項目	回答数	割合	昨年度
実施した	52	7.5%	4.3%
実施していない	640	92.5%	95.7%
合計	692	100.0%	100.0%

表-23 アンケートの実施方法(複数回答)

項目	①イベント等会場調査	②街頭調査	③郵送調査	④インターネット調査(メール・SNS含む)	⑤電話調査	⑥訪問調査	⑦その他
実施数	43	1	0	3	0	0	6
実施率	82.7%	1.9%	0.0%	5.8%	0.0%	0.0%	11.5%
昨年度実施率	75.9%	0.0%	3.4%	17.2%	0.0%	0.0%	10.3%

して、今後取り組んで欲しいことや知りたい情報に加え、イベントの満足度や理解度をアンケート調査し、広報の効果を調査する例もあった。

(10) 街頭啓発

街頭啓発の実施状況については、5.3%の37団体が「実施した」と回答しており、昨年度と比べ若干増加している(表-25)。

実施場所は、「庁舎内」が35.1%と最多で、次いで「駅」(24.3%)、「商業施設」(21.6%)となっている(表-26)。

(11) 奉仕活動

奉仕活動の実施状況については、10.4%の72団体が「実施した」と回答し、昨年度と比べ、若干増加している(表-27)。

活動内容としては、「無料点検」が51.4%と最も多く、次いで「河川などの清掃」(19.4%)となっている(表-28)。

また、無料点検を実施した施設については、「希望者宅」での実施が40.5%で最多であり、次いで「学校・福祉施設」(37.8%)となっている(表-29)。

表-24 アンケートの内容(複数回答)

項目	①水道水の 水質 (飲用・安全性など)	②水道水の 使用状況	③給水装置・給水管 の維持管理	④水道料金	⑤水道工事 (水道施設の耐震化含む)	⑥防災・災害の備え	⑦水道メーターの検針	⑧水道事業の経営	⑨広報活動	⑩その他
実施数	34	24	1	17	4	16	0	6	17	17
実施率	65.4%	46.2%	1.9%	32.7%	7.7%	30.8%	0.0%	11.5%	32.7%	32.7%
昨年度 実施率	58.6%	37.9%	6.9%	34.5%	24.1%	51.7%	3.4%	20.7%	51.7%	37.9%

表-25 街頭啓発の実施

項目	今年度		昨年度		令和元年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
実施した	37	5.3%	30	4.4%	74	9.5%
実施していない	655	94.7%	652	95.6%	704	90.5%
合計	692	100.0%	682	100.0%	778	100.0%

表-26 街頭啓発の実施場所(複数回答)

項目	①駅	②庁舎内	③商業施設	④その他
実施数	9	13	8	11
実施率	24.3%	35.1%	21.6%	29.7%
昨年度 実施率	33.3%	36.7%	30.0%	20.0%

表-27 奉仕活動の実施

項目	今年度		昨年度		令和元年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
実施した	72	10.4%	62	9.1%	103	13.2%
実施していない	620	89.6%	620	90.9%	675	86.8%
合計	692	100.0%	682	100.0%	778	100.0%

表-28 奉仕活動の内容(複数回答)

項目	①河川などの清掃	②水源林の植樹	③無料点検(バッキン交換など)	④その他
実施数	14	1	37	20
実施率	19.4%	1.4%	51.4%	27.8%
昨年度実施率	17.7%	3.2%	46.8%	27.4%

表-29 奉仕活動における無料点検の方法・施設(複数回答)

項目	①希望者宅	②学校・福祉施設(保育園・児童館・老人ホームなど)	③公園	④その他
実施数	15	14	8	9
実施率	40.5%	37.8%	21.6%	24.3%
昨年度実施率	44.8%	44.8%	31.0%	10.3%

12) その他の取組み

施設見学会等のイベント開催に併せて、小学生から一般市民まで様々な年齢層を対象に、水道水が作られるまでの過程や、その地域の水道の歴史・取組み等を紹介した広報DVDを上映したという報告があった(別紙-1)。なお、近年では動画を公開する場を、YouTube等の動画配信サービスとする団体が増加し、いつでもどこでも見られるという住民サービスの向上にも寄与している。

また、出前授業では、地域の水道の概要や水道水ができるまでの過程の説明、汜過の実験や応急給水等の体験型の授業を実施する小学生を対象としたもののほか、その地域に住む高齢者を対象とした講座の実施報告もあり、幅広い世代にアプローチしていることがうかがえる(別紙-2)。

その他、水道についてPRを図ることを目的として、地域住民を対象に、パネル・写真や水道施設の模型等の展示、防災や備蓄に係る啓発を行うといった企画が多く報告された(別紙-3)。

3. 本協会の活動状況

(1) 正会員等の水道週間実施細目の決定及び協力依頼

厚生労働省による「第65回「水道週間」実施要綱」に基づき、実施細目を策定し、全正会員に通知するとともに協力を依頼した。

(2) 水道週間ポスターの作成配布

今年度のポスターは、第65回水道週間スローガン「水道水 安心・安全 これからも」及び第64回水道週間協賛「懸賞募集」図画の部(小学校低学年)の特選作品を用いて作成し、水道事業体が安全で良質な水道水の安定的な供給を目指している中で、水道水を身近に感じてもらえるようなデザインとした。作成した約40,000枚のポスターは、日本水道新聞社作成の水道壁新聞とともに、正会員・関係団体等に配布した(図-1)。

(3) 水道週間各種広報資料の作成及び頒布

本協会では、水道事業体の各種広報活動に利用いただけるよう次の広報資料を作成し、頒布している。

①みんなの水道2023(B5判:8頁)注文:50冊単位 @2,200円(税込)

日本の水道事業の現状とこれからの水道について、イラスト、写真、水道統計等のデータを中心に、グラフや図を用いて解説したパンフ



図-2 みんなの水道2023表紙

レットで、一般向けや水道施設見学等の参考資料として利用されている (図-2)。

- ②水道の話シリーズ第57集－災害に備える水道
－ (B5判変形：8頁) 注文：50冊単位
@1,650円 (税込)

水の大切さをはじめ、水道の役割、施設の働き等について、イラストを用いて絵本風にまとめたパンフレットで、小学生を対象とした水道施設見学等の広報資料として利用されている。今年度は災害に強い水道管 (耐震管) の特徴や仕組み、災害発生時の応急給水拠点における知識に加え、家庭での備蓄水の必要性等を解説する内容としている (図-3)。



図-3 水道の話シリーズ第57集表紙

別紙-1 広報ビデオの上映について

事業体名	媒体の種類	題名	制作者	映写の機会	対象者
八戸圏域水道企業団	DVD	みんなの水道のおはなし	八戸圏域水道企業団	イベント開催時	イベント参加者
福島地方水道用水供給企業団	DVD	新たな水道の誕生、みずのめぐり	福島地方水道用水供給企業団	浄水場一般公開	浄水場一般公開来場者
山形市	DVD	山形市水道100年のあゆみ	山形市上下水道部	庁舎内で常時上映	来庁者
盛岡市	DVD	水道ぼうや・下水道あいちゃんの しゅっぱつ!くらしと水の大冒険	盛岡市上下水道局	水道施設見学会	水道施設見学会参加者
東京都	データファイル	東京都水道局アプリ 登場篇(30秒)、東京都水道局アプリ 引越し篇(30秒)	(株) I&S BBDO	イベント開催時	イベント来場者
座間市	DVD	私たちの暮らしと水～座間の水道～	座間市上下水道局	イベント開催時	イベント来場者
上尾市	DVD	わたしたちの水道水～みず丸くん水の旅	水道産業新聞社	施設見学会	見学会参加者
狭山市	DVD	ミズトの旅 ～水道水が届くまで～	(企画) 狭山市上下水道部 (制作) 日テレアクセスオン	パネル展示開催時	市民
所沢市	DVD	ところざわの水道	所沢市上下水道局	商業施設で実施した、5月31日～6月7日までの展示期間にモニターでリピート放映した。	商業施設の来場者
甲府市	DVD	あたりまえの、裏にあるもの。	甲府市上下水道局経営企画課	ウォーターアートワークショップ作品展示時	甲府市役所来庁者
瀬戸市	DVD	瀬戸市浄水場～水道水ができるまで～	瀬戸市都市整備部時浄水場管理事務所	水道施設見学会・一般開放	水道施設の見学会・一般開放参加者
豊田市	データファイル	森が育てる水	豊田市上下水道局総務課	豊田市ホームページに掲載(YouTube リンク)、地域情報番組	豊田市の水道利用者
沼津市	データファイル	沼津市送水管理センター 世界遺産「富士山」の恵み 60秒 ver.	沼津市	街中モニター	市民
大垣市	データファイル、YouTube 動画	「水道の水がお家に届くまで!」、「水道トラブル Q & A」	大垣市水道部水道課	イベント開催時	イベント参加者
石川県	DVD	①「暮らしの水の旅」 ②「暮らしの水はどこから来るの?」 ③「未来へ届ける石川の水道事業」	石川県	浄水場一般開放時	一般開放参加者
吹田市	DVD、データファイル	みんなの水道	吹田市水道部	水道展開催時	来庁者

事業体名	媒体の種類	題名	制作者	映写の機会	対象者
伊丹市	DVD	「ウォーターくんの旅」～水道の水ができるまで～	伊丹市上下水道局	浄水場見学会など	浄水場見学会参加者
大津市	YouTube 及び DVD	Otsu Watar Planet ①君に知ってほしい水のこと ②水道水が届くまで ③みんなが知らない浄水場のセカイ	大津市企業局 (立命館大学との協働制作)	6月1日～7日まで大型スーパー平和堂3店舗のテレビ画面にて常時リピート再生し、動画に関するクイズに答えた方に景品を進呈した。また、6月3日は大津市立図書館の視聴覚ホールにて親子向けに上映を行った。	大津市民等
柳井地域広域水道企業団	WMV ファイル	特になし	職員	施設見学、出前授業、その他	主に小学生向け (一般にも使用可)
福岡市	YouTube 福岡チャンネル	節水キャンペーン/漏水率の低さは世界一!	福岡市水道局	YouTube 福岡チャンネル	特に若い世代
福岡地区水道企業団	DVD	企業団広報用ビデオ「水の冒険」	福岡地区水道企業団	イベント会場の大型テレビ	イベント会場の大型テレビ来場者 (主に小学生向け)
佐賀市	データファイル	「水道水ってどうやって作るの?」「ねえ知ってる? 浄水場のこんなこと」	佐賀市上下水道局	イベント開催時	イベント参加者
石垣市	DVD	緩速汙過法	JICA	パネル展示会場	パネル展示会場来庁者

別紙-2 水道出前授業の実施について

事業体名	名称	内容・時間	講師 (職種・職務名、人数)	対象者
大崎市	生涯学習出前講座「大崎の水道」	内容：大崎市水道事業の概要 時間：1時間	大崎市上下水道部上水道施設課 技術主幹兼係長 1名	高齢者16名
東京都	出張!水道キャラバン	高度浄水処理実験、汙過実験	株式会社 NTT アド 2名	未就学児・就学児・その他興味のある人
我孫子市	出前講座	内容：我孫子の水道水ができるまで (座学・実験) 時間：授業 (10:35～11:20)	事務・課長補佐1名、主任2名、主任主事1名、主事1名 計5名	小学4年生
野田市	水道出前教室	水の大切さとともに水道の役割について理解を深めてもらうために、各小学校で出前教室を開催。授業は、絵の具の水をきれいにする児童参加型の実験やパンフレット等を通して、目で見てわかりやすく、楽しく学べる内容で実施。	水道部職員、4名以上	市内小学4年生

事業体名	名称	内容・時間	講師 (職種・職務名、人数)	対象者
山武郡市広域 水道企業団	水道出前講座	内容：私たちの生活に欠くことの出来ない水道について興味・関心をもっといただくため、山武地域の水道事業について説明。 時間：45分	事務・主幹、事務・主事の2名	給水区域内（東金市・山武市・大網白里市・九十九里町・横芝光町）の小学4年生
鹿嶋市	水道水を大切に使う	なぜ水道の水を大切に使わなければならないのか（20分）	水道課 課長補佐、主幹（2名）	小学1年生～6年生
瀬戸市	浄水方法紹介・実験 実演	浄水方法や水質検査の説明	浄水場管理事務所技術職（化学）1名	水道施設の見学会・一般開放参加者
津島市	出前講座	・トラップについて ・下水道管が詰まった際の対応について	主査2名	小学4年生68名
豊川市	水道出前講座	内容：水の循環を基本として、主に豊川市の浄水場施設の紹介を行い、その後汙過器を用いた汙過実験を行う 時間：1時間程度	1講座につき2～4名（主事、技師）	豊川市内の小学校4年生（18校、約1,350名）
半田市	水道出前講座	・水の大切さ ・浄水場の仕組み ・災害の備え ・汙過実験	水道部職員各回4名	市内全小学校の4年生
静岡市	市政出前講座「私たちの上水道～水道水はどこからくるの？」	内容：実験（凝集・汙過、残留塩素測定）やグループワーク（水道管の太さを予想する）を交えながら、取水～浄水～配水～給水の流れを説明した。 時間：60分程度	静岡市上下水道局 職員（事務職/主任主事）1名	市内代表校の4年生1クラス31名
小松市	水のキャラバン隊 (水道出前講座)	内容：上下水道の仕組みについて、パワーポイントを使用した講義及び給排水設備の模型を用いたワークショップ。 時間：合計約1時間半程度。	小松管工事協同組合加盟の事業者及び小松市上下水道局職員約15名。	小松市内小学校のうち2校。児童数延べ約60名。
高岡市	高岡の水道と下水道～水はどこから来てどこへ行くのか～	浄水場・下水処理場の仕組み、高岡市の上下水道施設を紹介する講義のあと、浄水場で使用するPAC、次亜塩素酸を利用した浄水実験を行った。	高岡市上下水道局総務課経営企画係2名の他、高岡市上下水道局職員から動員2名の4名体制で実施	高岡市内の小学校4年生児童5月～6月中に市内14校、児童のべ735名に対して実施予定。（8月中にも1校、児童75名に対して実施予定）
門真市	出かける水道教室	内容：水道事業に携わる職員が講師として学校へ赴き、子ども達に簡単なクイズや実験を体験してもらい、普段利用している水道水についての理解を深めてもらっている。 時間：1限45分の時間を2限使って実施。	上下水道事業に携わる職員（事務職、技術職、化学職）5～6名	市内小学校の4年生

事業体名	名称	内容・時間	講師 (職種・職務名、人数)	対象者
箕面市	上下水道局の職員による出前講座	・上下水道局の仕事紹介、箕面浄水場の浄水過程など(スライド) ・実験…バック(薬品)を汚れた水に入れた後の汙過実験 ・DVD鑑賞「水のおはなし」(水が地球上を循環している説明)、「大阪の水道水ができるまで」(各家庭に水が供給されるまでの工程) ・質問コーナー	上下水道局職員2～4名	市内の小学4年生
守山市	市立小学校1校への啓発活動	内容:水道週間啓発グッズとして、消せるラインマーカーを作成し、市立全小学校・中学校を対象に配布した。 うち市立小学校1校に訪問し、作成した啓発品の贈呈と水道についての説明を行った。 時間:約30分	守山市上下水道事業所 所長、守山市管工事業協 同組合 理事 計2名	小学4年生(1クラス)
田辺市	私たちの水道について	例年行っている施設見学会に替わり小学校に向いて、取水から浄水、そして給水に至るまでの過程や水道の利用について、スライドを用い約1時間の予定で行う。	技能・事務職等の職員 (3～4名)	小学生
尾道市	小学校への出前授業	上下水道局職員が講師となって、午前中の3校時と4校時で授業を行う。3校時は「飲み水ができるまで」「(簡易)汙過装置をつかった実験」と題して水ができるまでの過程の説明や実験を行い、4校時は地元の管工事協同組合の協力のもと、「漏水管の修理」と題し模擬修理の実演や、災害時などで水が使えなくなった時を想定した給水車からの「応急給水」を体験してもらった。	上下水道局…技師8名・ 主事1名(浄水係/技師 2名・水質管理係/技師 2名・水道維持係/技師 2名・給水係/技師2 名・総務係/主事1名) 管工事協同組合…水道工 事事業者2業者/4名	尾道市内の小学4 年生(1校)
岡垣町	岡垣水ヒストリー	岡垣町の水道事業のあらまし	上下水道課 水道工務 係長1名	地元住民(旭南区 民)行政区内の高 齢者向けサロン
佐賀市	子ども水道教室	内容:会場のお子様に簡単な実験に挑戦して頂き、上下水道局の職員の解説で、お子様に「水道局の取り組み」や「水道水の安全性」などについて学んで頂く。 時間:20分	浄水課参事兼水質管理室 長 1名	イベント会場に來 場した子どもたち
鹿屋市	水道出前講座「水道教室」	①水道教室 内容:水道週間の趣旨、水とくらし、浄水施設のしくみ、汙過実験、クイズなど 時間:45分 ②浄水場見学 内容:浄水場・資料館の施設の説明・見学など 時間:30～40分	①水道教室 職種:事務職、技術職 /職務名:係長、主査、 主任主事/4～5名 ②浄水場見学 職種:事務職、技術職 /職務名:課長補佐、主 査/1名	市内小学校4年生

別紙-3 講演会の開催について

事業体名	名称	内容・時間	講師(肩書き・役職)	対象者
山形市	山形市水道通水100周年記念講演	内容:「水道の過去・現在・未来」 時間: 1時間	厚生労働省医薬・生活衛生局水道課長 名倉 良雄氏	国・県・市町、国会議員・市議会議員、水道関係者等

別紙-4 その他イベント・行事の開催について

事業体名	イベント名 行事名	内容	ターゲット	開催場所
小樽市	水道週間パネル展	水道施設を紹介するパネルの展示	市民	市役所庁舎
千歳市	水道事業クイズ	水道事業に関するクイズを実施し、正解数の多い応募者から抽選で100名にマイボトル(ステンレス製容器、標語入り)を配布する。	千歳市民	インターネットからの応募、水道情報館(浄水場敷地内)
網走市	水道関連パネル、資料展示	「パネル展」を庁舎内で開催。大パネル5枚で当市の水道のあらましや、水源地・配水池等の各施設について写真と文章で紹介。小パネル27枚で昭和27年～29年の工事風景写真により開設当時の様子を紹介。 また、埋設されているため普段は見ることのできない水道管の一部を各口径毎に展示。	市民全体	庁舎内入口
北見市	デジタル展示	北見市のホームページ上で水道水ができるまでの過程や正しい手の洗い方、暮らしや遊びに役立つ水道の豆知識などを紹介。	限定しない	北見市ホームページ
士別市	漏水想定訓練	市内で漏水が発生し断水になったと想定し、給水所開設までの訓練を実施した。	市上下水道局及び市内事業者との連携強化	士別市温根別町
大崎市	2023 水と暮らしの企画展(8月1日開催)	PACを使用した水の実験室・ぬりえ・上下水道に関するクイズ・水道水を使用してのスライム制作	主に小学生以下の親子	大崎市図書館(研究室・エントランスホール)
多賀城市	①パネル・模型展示 ②市主催のイベント(第33回多賀城跡あやめまつり)へのブース出展	①水道に関するパネルや耐震管の模型などの展示 ②利き水体験・給水車からの給水体験・パネルや耐震管の模型等展示・水ヨーヨーつり など	①市民の方 ②イベントに来場した市内の方	①多賀城市役所 ②多賀城跡あやめ園
登米市	稚魚の放流	母なる川「北上川」がいつまでも魚が住めるような綺麗な川であるようお願いを込めて、放流を行う。	こども園と幼稚園の園児	北上川右岸「登米水辺ブラザ船着場」
福島市	水道まつり2023	水を使ったサイエンスショー、アイスクャンディソーブ作り、苔玉作りなど水に関連する体験コーナーなどを7月8日に開催予定。	市内小学生	アクティブシニアセンター アオウゼ
伊達市	親子で楽しむ利き水体験コーナー	3種類の水(国外ミネラルウォーター、国内ミネラルウォーター、水道水)を飲み比べ、一番おいしい水に投票してもらい、最後に集計結果を公開する。 参加した子どもに伊達市水道キャラクター「だてすいっぴー」入りゴム風船をプレゼント。	室内こども遊び場利用者子どもとその保護者	屋内こども遊び場「スマイルパークほばら」
会津坂下町	水道安全祈願祭	無事故祈願	管工事組合企業	坂下浄水場

事業体名	イベント名 行事名	内容	ターゲット	開催場所
八戸圏域水道 企業団	馬淵川源流探訪バス ツアー	白山浄水場等を見学し、その水源のひとつである 馬淵川の源流 (川のはじまり) などを訪ねるイベ ント。	限定しない	白山浄水場、是川ボ ンブ場、馬淵川源流
弘前市	「弘前市水道週間」 イベント	水道関連のパネル展示、バスボムづくり、水道管 の水鉄砲づくり、浄水実験、クイズ、給水車での 給水体験、露店 (給水車の水を使用)、アンケート、 ペーパー溶かし比べ実験	市民	市内公共施設
山形市	山形市水道通水100 周年記念式典	通水開始100年の歴史パネル展示、紹介映像上映等	国・県・市町、国会 議員・市議会議員、 水道関係者等	ホテルメトロポリタ ン山形
鶴岡市	市役所庁舎ロビーで の展示	水道メーター模型、給水袋 (水入り) の展示及び 事業概要等の掲示	一般市民	鶴岡市役所
奥州市	水道事業説明会	内容：水道水ができるまでの過程、水道施設の維 持管理や経営状況等についての説明。 時間：45分	—	—
平泉町	平泉の水道を考える 展	児童書道展、水道クイズコーナー、水道の水質・ 水道管・水道メータの展示 (漏水の点検の仕方)	来場者 (住民など)	平泉町役場
横浜市	第65回水道週間イベ ント (※荒天のため 開催中止)	※実施予定だった内容を記載 漏水修理デモ、漏水修理体験、水源林 VR 体験、 間伐材丸太切り体験、「健康のため水を飲もう」推 進運動の紹介、防災、水運用、水道工事、水源林 保全、国際貢献の紹介、水道局キャラクターグリー ティング	全世代の市民	JR 桜木町駅前広場 イベントスペース
小田原市	水道週間イベント※ 雨天のため中止	水道水と市販の飲料水の飲み比べ、応急給水体験、 水道管バルブ操作ゲーム、漏水修理体験、ミニ浄 水場実験	一般市民 (市内外を 問わず)	小田原城本丸東堀・ 花菖蒲園
座間市	水道ふれあいフェア	水道週間および水道事業啓発を目的とした、パネ ル・模型・映像の展示とその解説。アンケート調 査。ぬりえ配布、市マスコットキャラクターとの 撮影等	イオンモール座間来 店者	イオンモール座間
千葉県	ポスター・標語コン クール作品展	ポスター・標語コンクールの受賞作品の展示	一般県民	①千葉県庁 本庁舎 1階連絡通路 ②そごう千葉店 地 下1階そごうギャ ラリー ③千葉県立美術館 第6展示室
流山市	水道ポスター展	前年度に募集した水道に係るポスターを公共施設 等に展示した。	市民	流山市役所本庁1階 ロビー及び流鉄流山 線車両内
鴻巣市	水道週間特別イベ ント	①水道クイズラリー ②パネル、水道管、水道メーターの展示 ③給水車の展示、飲水体験等 ただし、イベント当日雨天のため中止。	小学生～未就学児、 保護者	上谷総合公園 (鴻巣 市上谷707)
狭山市	パネル展示	水道週間の概要、当市の水道事業の沿革・運営・ 給水区域、埼玉県の水源、当市と他市との水道料 金の比較	市民	狭山市役所1階エン トランスホール

事業体名	イベント名 行事名	内容	ターゲット	開催場所
所沢市	水道週間キャンペーン ～クイズに答えてオリジナルグッズをプレゼント!～	期間中、水道に関するクイズに答えた方に、啓発用に用意したオリジナルグッズを配布する。参加者全員にオリジナル絆創膏を、全問正解者にオリジナルウェットティッシュをプレゼントする。	買い物きた家族連れのお客様	所沢市観光情報・物産館YOT-TOKO
ふじみ野市	ふじみ野市水道事業に関するパネル展	本市の水道事業に関するパネルや水道管の模型等を展示した。	特になし	近隣の大型商業施設
秩父広域市町村圏組合	水道週間標語入り花の種の配布	水道週間にあたり、水道事業に関心を持ってもらうとともに水の大切さを啓発するため、水道週間標語入りの花の種を配布した。	構成市町の各小学校 3年生児童659名	各小学校を通して配布
鳩山町	水道週間啓発活動	公衆衛生の向上と生活環境の改善を図るため、水道の重要性を認識してもらうとともに、町民一人ひとりに理解と関心を高めてもらう。	町民及び町立図書館来館者	町立図書館
安中市	久保井戸浄水場一般開放	※久保井戸浄水場一般開放時に下記の催しを実施した。 緊急用小型浄水機の稼働実演、給水車・設置型給水タンクの展示、非常用飲料水袋注水体験、耐震型铸铁管模型の展示、水道管凍結防止・メーターユニット案内、ペットボトル実験、施設見学者抽選会、非常用飲料水袋・鉢花・ポケットティッシュ・かき氷・ポップコーン・飲み物・ダムかるとの配布	一般開放来場者	久保井戸浄水場
高崎市	環境フェア2023	環境部門及び下水道局と合同で水道週間イベントを開催	全市民	広場
茨城県南水道企業団	ポスティングによる加入促進	水道加入促進のグッズ(水道加入促進のチラシ、給水加入金軽減措置の案内、ティッシュ)のポスティング	配水管整備済み地区の未加入世帯(2地区・109世帯)	対象世帯
甲府市	①給水スポットの設置 ②特設展示ブース ③ウォーターアートワークショップ	①「甲府の水道水」の魅力発信やSDGsの推進を目的に、6月1日から給水スポットを設置した。 ②水、環境、森林などSDGsに関連する特設展示ブースを1日～7日まで設けた。 ③「水は山の恵」をキーワードに、皆さんで一つの山のアートを完成させるワークショップを3日と4日に行い、5日～7日まで完成した作品を展示した。	①来庁者 ②来庁者 ③親子	①甲府市役所1階総合案内東側 ②甲府市役所1階展示コーナー ③甲府市役所1階市民活動室
豊川市	①図書館コラボ展示 ②イオンモール豊川連携事業水道週間啓発イベント	期間：①5月18日～6月20日、②6月4日 内容：①水道に関する書籍100冊の展示、テキスト「とよかわ市の水道」を抜粋して展示。水道週間のポスター掲示。子ども向けに消しゴムハンコを作成。水道週間期間中は、水の缶詰、給水袋を配布。 ②イオンモール豊川にて水道クイズラリーを開催(正解者に水の缶詰、給水袋を配布)、水をテーマにしたコンサート、海軍工廠時代の遺物の展示等。	①豊川市中央図書館利用者 ②イオンモール豊川への買い物客	①豊川市中央図書館 ②イオンモール豊川 ノースコート
蟹江町	水道パッキンの配布	水道蛇口のパッキンを無料配布することで、住民が自分自身で給水装置の維持管理及び漏水に対応できるよう促す。	一般家庭	水道事務所

事業体名	イベント名 行事名	内容	ターゲット	開催場所
静岡市	代表校での啓発品贈呈式	社会科の授業で上下水道のしくみについて学習する市内小学4年生全員へ啓発品を配布し、代表校にて啓発品贈呈式を実施した。 (別紙-2の出前講座を同時開催)	市内代表校の4年生 1クラス31名	市内代表校
伊東市	給水車の操作方法等の実技講習会	水道週間に合わせて、給水車の操作方法等を実技訓練し、職員の意識高揚と防災訓練を兼ねた講習会とした。	水道課職員	大川浄水場
磐田市	いわた土木 LOVE フェスタ	子どもたちへ土木に興味を持ってもらう機会を提供するため「いわた土木 LOVE フェスタ」が初開催された。 磐田市水道事業独自の広報動画に出演しているキャラクター水道戦隊ウォーターが磐田市の給水車と共に参加し、水道管耐震化工事や応急給水についてなど、水道事業の広報活動を行った。 (主催：磐田どほくらぶ、竜洋西地区地域振興委員会)	市内の子どもたち及び親世代	天竜川左岸河川敷 掛塚橋下(掛塚1072-1)周辺
掛川市	水道感謝のつどい	6月5日に実施。 先人の水道事業に対する功績や水の恵みに感謝し、水道事業の安全・安心・安定供給を祈願するとともに、今年度工事の安全かつ円滑な執行を祈願するイベント。	掛川市民、水道管工事業者	十九首水源地公園
沼津市	沼津茶の呈茶サービス	水道施設(水源地)見学会実施と同時に、日本茶インストラクターによる水源地の湧水を利用した呈茶サービスを行った。	水道施設(水源地)見学の来場者	泉水源地
三島市	水道週間の企画展示	三島市の水源となっているみしま湧水について、関連する書籍を図書館に特設コーナーを設けて、啓発活動を行った。	—	—
西伊豆町	無料巡回サービス	検定満期水道メーター器交換作業及び水道蛇口パッキン交換。	当年度交換対象メーター器使用者及びパッキン交換希望者。	町内全域
大垣市	まちなかスクエアガーデン	駅前通りアーケード、大垣公園、丸の内公園の各エリアに出店を集め、分散回遊型のイベント方式で実施することで、エリアの価値や魅力を高め、ウォークアブルなまちとしての中心市街地活性化や、交流人口の拡大を図るもの。	一般	駅前通りの歩道(大垣駅から郭町交差点まで)、大垣公園、丸の内公園
関市	水道週間パネル展示	水道施設の歴史、更新状況、漏水復旧工事等の紹介	一般市民	学習情報館 エントランスホール
大野市	第59回越前大野名水マラソン 給水所(5月29日(日))	大会会場本部付近(スタート・ゴール付近)にて無料の給水所を開設、やかに氷を入れて冷やした水道水を紙コップにてランナーや関係者にふるまった。 また給水所には水道週間のポスターや壁新聞を掲示し、水道水のPR活動を行った。	参加ランナー、大会関係者等	大会会場本部付近

事業体名	イベント名 行事名	内容	ターゲット	開催場所
石川県	浄水場の事故(落雷事故)を想定した訓練、およびマスメディア(新聞)を活用した広報	職員の事故対処能力の向上を図るため、浄水場の事故(落雷事故)を想定した訓練を実施した。 県民の石川県水道用水供給事業への理解を深めるため、訓練の様子をマスメディア(新聞)を活用し広報を行った。	石川県水道用水供給事業従事職員(訓練) 県民(広報)	手取川水道事務所 石川県水道企業課(訓練)
伊那市	水道週間展示	水道水の処理方法や安全性、漏水に関する注意喚起、水道部公式インスタグラムの写真などを展示した。	市役所来庁者	市役所1階市民ホール
駒ヶ根市	水源祭	安全祈願	主催:駒ヶ根市水道指定店組合	切石浄水場
佐久水道企業団	一日企業長	水道モニターの代表として佐久水道女性水の会副代表に一日企業長を就任していただき、水道事業への関心と理解を深めていただいた。	利用者	事務所・水道施設(水源地、浄水場、配水池)
豊中市	「水に関する図書の特設コーナー」	市内3か所の市立図書館に「水に関する図書」の特設コーナーを設置し、水に関するさまざまなジャンルの図書を紹介。広報誌・啓発ハンドブックの配布や応急給水袋・備蓄水の展示。	図書館を利用する一般市民	岡町図書館・千里図書館・庄内図書館
高槻市	一水道水でエコなライフスタイル	ペットボトル水と水道水の費用面と環境面での比較や、水道水の美味しい飲み方の紹介による水道水の利用促進、また水道水を利用した家庭での水備蓄や給水拠点の周知など防災啓発に関する展示を実施	中央図書館利用者	中央図書館入り口付近
東大阪市	FC 大阪ホームゲーム 場外イベント	災害時に備えての水の備蓄方法(給水袋や災害用備蓄水)や給水車による応急給水体験等の記念撮影などを実施。 また簡易なアンケートにお答えいただいた方にはポケットティッシュや災害用備蓄水(令和5年10月期限)を先着1,200名に配布した。	6月4日のFC大阪試合来場者	東大阪市花園中央公園 噴水広場
松原市	水道フェア	水道水とペットボトル水の飲み比べを行い、アンケートや相談を実施し、粗品を配布した。	市内ショッピングモール利用客	市内ショッピングモール
守口市	水道フェア	金魚すくい、金魚つかみ、人形すくい、利き水会、お水コーナー、応急給水車、消防車、白バイの展示	金魚すくい、金魚つかみ、人形すくいは子ども対象。他は、限定していない。	守口市浄水場
宇治市	パネル等展示	各種パネルや応急給水タンクの展示。	市民	宇治市役所1階市民交流ロビー
伊丹市	水の本特設コーナーの設置	図書館にて水や水道に関する本の特設コーナーを設置。	図書館来訪者	伊丹市立図書館(北分館・南分館)
三田市	パネル・模型の展示	水道週間のPR、耐震管の模型展示、浄水場の説明パネル展示	市民	市役所庁舎内
播磨町	第65回水道週間	当町の水道事業(耐震化等)に関するパネルや模型を展示	公民館来館者	公民館
大津市	水道ブックフェア	6月1日~30日まで大津市立図書館にて、水道に関する本を集めて展示し、積極的な貸し出しを行った。	大津市民等	大津市立図書館

事業体名	イベント名 行事名	内容	ターゲット	開催場所
守山市	推定野菜摂取量無料測定会	イベント会場に水道週間のポスターの掲示と来場者へ啓発品の配布	来場者	守山市播磨田町185-1 (molive アル・プラザ守山2階)
福山市	水道週間パネル展 (6月1日～7日)	「福山市の水道の歴史」、「水道水の飲用の啓発」、「耐震化の取組」等について	公共施設利用者	福山市霞町一丁目10番1号 まなびの館ローズコム
岡山市	おかやま水道フェア	ステージショー、防災コーナー、浄水発生土の鉢植え体験コーナー、水道なんでも相談、水道週間アンケート、水飲みくらべコーナー、パネル展示、水を使った実験コーナー、バルーンコーナー、缶バッジ作成コーナー、ゲームコーナー	小学生以下の幼児・児童、及びその家族	岡山ドーム (岡山市北区北長瀬一丁目1-1)
下関市	水道週間2023 習字コンクール入賞作品展	習字コンクールで入賞した作品と水道事業のパネルを、一週間シーモール1階コンコースにて展示。	来場者	シーモール1階コンコース
岩国市	図書の贈呈	啓発図書の贈呈式	市内31校小学生	岩国市役所4階教育長室
光市	第23回水道まつり	光市水道局のバーパスである「100年後も 変わらない『安心』を蛇口から」をメインテーマに掲げ、水道局の職員が手作りのステージイベントや体験イベント、工作イベントなどを通じて市民の方へ水道局の存在意義や目的を少しでも感じてもらう。	基本的に限定なし	光市水道局 林浄水場
美祢市	蛇口用パッキンの無料配布	蛇口用パッキンの無料配布	市民	上下水道局及び分室窓口
米子市	・米子市水道局キャラクターポロシャツの着用 ・水道パネル展 ・水道記念館一般開放	・水道週間初日の6月1日に全職員でキャラクターポロシャツの着用 ・6月1日～18日までの期間、米子市(1日～7日)、日吉津村(13日～15日)、境港市(16日～18日)の3か所で順番にパネル展を行った。 ・水道週間期間中、水道記念館の一般開放を行った。	局職員及び地域住民	米子市水道局、米子市立図書館、ビレステ日吉津、夢みなどタワー
今治市	水道週間セレモニー	・水道週間児童生徒作品展表彰式 ・市内キャンペーン出発式	参加者：作品展最優秀賞受賞者(小中学生とその保護者)、市内管工事業協同組合等	今治市民会館
高知市	水のふるさとフェスティバル2023	水道週間に合わせて、毎年実施しているイベント。高知市の上下水道事業を知ってもらうこと、高知市の水源流域(土佐山・鏡地区・土佐町・仁淀川町)との交流を目的としたイベント。イベントでは、局各課のブース(水に関する実験コーナーなど)や水源流域の物産店を出店。	高知市民	高知市中央公園
福岡市	「水のたいせつさ」を考えるスペシャルトークセッション	テーマ：当たり前の「今」を守るために～福岡人が忘れちゃいかんこと～と題して、湯水を知らない世代と湯水経験者が、水の大切さについて語り合うイベント。	全世代	ソラリアプラザ1階ゼファ

事業体名	イベント名 行事名	内容	ターゲット	開催場所
糸島市	知っとう? 好いとう? 水道まつり	福岡地区水道企業団と共催、水源開発、節水の重要性についてビデオで放映、きき水(海淡水、ボトルウォーター、水道水) つまめる水の体験、水に関する絵本展示	糸島市民	糸島市健康福祉センター「ふれあい」
大川市	第65回水道週間パッキン・ボールペンプレゼント	水道週間に大川市役所上下水道課窓口に来庁された方に蛇口用パッキンとボールペンをプレゼント(プレゼント希望者のみ)	大川市在住者	大川市役所上下水道課
福岡地区水道企業団	水道週間イベント「水道まつり」(構成団体の糸島市と共催)	水道関係啓発パネル展示、企業団広報ビデオ、水道クイズ及びアンケート、水の飲み比べ、つまめる水の体験、型抜き体験、水に関する絵本の展示	限定はないが、主に小学生及びその保護者	糸島市健康福祉センター「ふれあい」
佐賀市	上下水道フェア2023	きき水、水道クイズラリー、水道クイズ、子ども水道教室、ぬりえコーナー、蛇口操作ジャストストップ、緑日コーナー(スーパーボールすくい、キャラクター風船配布)、水道・バイオマスパネル展示、下水道由来肥料配布等	ショッピングモールの買い物客(ファミリー層)	ショッピングモール(ゆめタウン佐賀)
日南市	水道事業百年の歴史展	水道の歴史パネルや昔の水道管(木管)、修繕道具などの展示	限定しない	日南市役所 本庁付属棟
一ツ瀬川管農飲雑用水広域水道企業団	水道週間	企業団の紹介、水道資材、断水に伴う漏水状況の写真等を展示し住民に周知した。	一般住民	新富町総合交流センターきらり
那覇市	第65回水道週間ポスターコンクール入賞作品展示	那覇市内の小中学生を対象に行われた水道ポスターコンクールにて、入賞となった作品を6月22日～7月3日の12日間、市内のショッピングモールに展示する。 ※6月4日(日)に水道週間イベント(ポスターコンクール表彰式や水の飲み比べ、水道相談コーナー設置等)を実施する予定であったが、台風の影響で中止となったため、イベントの代替として展示のみを実施。	市民	市内ショッピングモール
浦添市	第65回水道週間パネル展	水道週間に合わせて、パネル展を実施。水道アプリ「てだっち」の紹介と水道メータ探検隊、漏水、災害復旧、老朽化した排水管の工事などをパネル展で広報した。	全市民	浦添市役所庁舎内
沖縄市	WaterWeek2023	水道週間図画展示、上下水道局主催イベント、管工事協同組合協力イベントなどを行なった。水道週間に併せて6月1日～11日の間、図画展示を実施し、また水道事業周知のため上下水道局・管工事協同組合などが協力し、子供を中心としたイベントを水道管パイプ水鉄砲の製作やサイエンスショーなどを通して楽しんだ。	市内小学生以下の児童とその親	沖縄市上下水道局内
豊見城市	「水道週間」パネル展	水道施設の紹介・グッズの配布・口座振替促進等の広報をパネルとして展示	市役所来庁者	本庁舎1階 交流広場